

平成29年度緑の募金公募事業実施要領

1 趣 旨

森林は、水のふるさと、心のふるさとであり、人類生存にとって不可欠な存在です。

森林の育成管理は林業関係者や山村の住民に委ねておくだけではなく、国民・県民一人一人が、それぞれの立場で可能な方法によって、森林づくりへ参加することが今日必要とされています。また、地球的な規模で森林の衰退が深刻化し、地球温暖化問題、熱帯林の再生や砂漠化に対する関心も高まっています。

こうしたことを背景に、「緑の募金」は平成8年4月から、法律に基づく募金としてスタートし、県民の皆様方からあたたかい多くの善意が寄せられています。

つきましては、この募金を元にして、県民の自発的かつ多様な森林整備・森づくり活動などを支援することを目的に、以下のとおり事業の一般公募をします。

2 応募の要件

次の要件を具備した法人、団体、グループ等とします。

- (1) 明確な森林整備または緑化の推進の目的を持っていること。
- (2) 自主的、組織的な活動で申請した事業を完遂する意志と能力を持っていること。
- (3) 交付金の使途に係る条件を守ることが確実であること。
- (4) 原則として高知県内に活動の本拠を有すること。
- (5) 定款、規約、会則等を整備していること。

3 募集対象事業

以下の(1)～(3)までに掲げる事業とします。

なお、すでに前年度以前に認定を受けている継続事業については、通算して3年までは継続することができますが、事業内容の審査により認められない場合があります。また、特段の事情があると認められる場合に限り、運営協議会の審査により5年間は継続事業として認められる場合があります。(継続して行っている事業については、様式1の8の(1)に従って必要書類を添付してください。)

同一の事業で他の機関から助成金を受けているもの、あるいは受ける予定にある事業に関しては、他の機関の助成状況や申請内容等を総合的に勘案して特段の事情があると認められる場合を除き、助成の対象となりません。森林整備における間伐に関しては、県その他の機関へ申請をしている事業区域の同じ場所で実施する事業で、当該事業と同一の事業と認められるものについては助成の対象とならない場合があります。

(1) 森林整備関係

- ア 県民の自主的な参加協力による森林づくり（野生鳥獣被害対策含む）の模範となるような森林整備事業
- イ 都市住民と森林との結びつけを促進助長するような森林の整備事業

- ウ 地域のシンボリックな森林の利活用を促進するための事業
- エ その他ア～ウに準ずる事業、イベント、行事等

(2) 緑化推進関係

- ア 森林・緑・水に対する認識を深めるための普及啓発事業
- イ 体験・参加を主体とする森林・緑づくり運動のキャンペーン、イベント、記念植樹、交流活動
- ウ 森林・緑の環境整備を推進する市民ボランティアの事業活動
- エ 森林の公益的機能、学校林、巨木等の調査研究
- オ その他ア～エに準ずる事業、イベント、行事等

(3) 国際緑化関係

- ア 熱帯林の保全・造成、砂漠化防止、砂丘林劣化防止等の海外における森林ボランティア活動
- イ 民間活動グループのリーダーや青少年等の海外研修
- ウ 県内の関係の深い森林・林業に関する国際会議や海外林業視察団との交流

4 事業実施期間

平成29年4月1日(土)～平成29年11月30日(木)

5 募集期間

平成28年10月17日(月)～平成28年11月30日(水)必着

(期間を厳守のこと)

6 交付金の限度額

一事業につき原則として40万円を限度とする。(但し、緑の募金公募事業の予算枠の事情等により、必ずしも申請額通り認められるものではありません。)

7 交付対象経費

交付の対象となる経費は、次のとおりとする。

科目	区分	細分	備考
行動費	受入施設費	宿舍、寝具 借上げ等	公共施設等を宿舍として一括借り上げする場合のみ
		交通費	人員輸送 公共交通
	保険料		ボランティア等傷害保険料
環境整備費	作業道等整備費		作業道、歩道等整備経費

資材費	機械・器具	購入	看板設置費も含む
		借上げ損料	
	苗木		
資材等運搬費	運搬費		車両借上げ料
指導者経費	謝金等		旅費・宿泊費を含む
事務費	事務用品費		
	印刷費		
	通信費		
	その他		

(注) 次の経費等については、交付の対象となりません。

◎ボランティア等への労賃、謝礼等

◎ホテル・旅館・厚生施設等の宿泊料

◎居住地から集合解散場所までの旅費（海外における集合解散場所は現地とする）

8 応募方法

「平成29年度緑の募金公募事業交付金交付申請書」（様式1）を提出する。

9 採択の決定及び通知

申請書は、学識者、教育界、市民団体、業界関係、自治体等の有識者で構成される運営協議会で審査を行い、公益社団法人高知県森と緑の会の理事長が決定する。審査の結果は、申請者に様式2または様式3にて通知する。

なお、理事長は、交付金の適正な交付を行うために必要があると認めた場合は申請事項に修正を加え、または条件を付すことができる。

10 交付金の交付

交付金の交付に係る細部事項は、「緑の募金事業実施要綱」を準用して行う。

11 応募及び問い合わせ先

公益社団法人高知県森と緑の会

住所 〒780-0870 高知市本町5丁目1番50号 中沢ビル4階

電話番号：088-855-3905 FAX 番号：088-855-3906

E-mail：info@moritomidori.com

ホームページ：http://www.moritomidori.com

(様式1)

平成 年 月 日

平成29年度緑の募金公募事業 交付金交付申請書

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 結城 健輔 様

(〒 -)
申請者 住所又は事務所の所在地
団体名
代表者名 印

高知県森と緑の会緑の募金公募事業実施要領に基づき、下記の事業を関係資料を添えて申請します。

記

1 事業名

2 事業の目的及び内容

: 事業の目的、内容、実施主体、期間、参加(募集)人数、場所等を具体的に記載すること

3 資金計画 (収入予算)

: 交付金のほか、自己資金等資金のすべてを記載すること

(単位:円)

資 金	金 額	備 考
緑の募金交付金		
その他助成金		
自己資金		
合 計		

(注) 「その他助成金」の「備考」欄には、助成金の名称を記載する。

4 事業計画（支出予算）

：交付金とそれ以外の資金に区分して、事業科目ごとに事業費を計上すること

（単位：円）

事業科目		金額	内容
緑の募金交付金			
	小計		
それ以外の資金			
	小計		
合計			

（注）「内容」欄には、積算根拠（数量、規模、単価等）等を記載する。

5 交付金交付申請額 ：金 円

6 申請者の概要

法人・団体等の設立年月日		
主たる事務所等の所在地		
担当者名		
電話	FAX	
E-mail		
構成員数		
設立目的		
活動・事業内容		
実施時期	事業名	概要
過去の緑の募金公募事業による実績概要		
実施時期	事業名	概要

7 その他

: 添付資料（申請団体の活動内容、名簿、活動実績、パンフレット等参考となるもの。）

8 申請書記載に当たっての留意事項

- (1) 「2 事業の目的及び内容」欄については、①事業の目的、②事業内容、③実施主体、④実施期間、⑤参加(募集)人数、⑥実施場所（特に、植樹・間伐等を実施する事業の場合は「別紙1 植樹等の森林整備箇所に関する調書」及び「整備に係る箇所の図面」を必ず添付）、⑦その他必要な事項を記載すること。

また、複数年度にわたって実施する予定の事業については、ソフト、整備の如何にかかわらず年度毎の整備計画と図面及びその理由を添付すること。

※ 次年度以降の事業については、今回の申請が認められても必ずしも交付の対象となるものではありません。

なお、既に前年度以前に緑の募金公募事業を活用して実施している事業は、前年度事業の効果と事業継続の必要性について記載したものを添付すること。

- (2) 「4 事業計画（支出予算）」の「内容」欄には、あらかじめ積算対象となる物品等について、見積書を徴収するなどの方法により適正な積算根拠を記載すること。

なお、積算根拠には、数量、規模、単価等内訳のわかる数値を項目の如何にかかわらず必ず記載すること。

- (3) 「5 交付金交付申請額」は、「4 事業計画（支出予算）」で算出した合計金額について、千円未満を切り捨てた金額を記載すること。

- (4) 「6 申請者の概要」欄については、出来る限り詳細な記載を行うこと。

- (5) 「7 その他」の添付資料については、参考となる資料を添付すること。

(別紙1)

植樹等の森林整備箇所に関する調書

植樹・間伐等を実施する事業の場合、以下の様式に必要事項を記載し、整備に係る箇所の位置図を添付のうえ、「緑の募金公募事業交付金交付申請書（様式1）」に添付すること。

※ 整備に係る箇所の位置図を添付のこと

事業実施場所	
概 要 地目（山林）	
所 有 者	
現場の特徴	
活 動 例	
対 象 者	
備 考	

(別紙1)

《記載例》

植樹等の森林整備箇所に関する調書

植樹・間伐等を実施する事業の場合、以下の様式に必要事項を記載し、整備に係る箇所の位置図を添付のうえ、「緑の募金公募事業交付金交付申請書（様式1）」に添付すること。

※ 整備に係る箇所の位置図を添付のこと

事業実施場所	香美市土佐山田町平山
概要 地目（山林）	国道32号〇〇交差点より右折し、車で5分ほど入る。森林公園の真南にあたる。
所有者	土佐 太郎 香美市土佐山田町平山 (所有者が自治体等の場合は、(例) 町有林などと記載) 電話番号 0887-50-0100
現場の特徴	30～50年の杉と檜林。山は尾根までかなり広い。小さな谷川があり水は枯れることがない。20年もの間伐林が多数あり、使用自由。
活動例	狭い場所ではあるが、少人数のキャンプ可。下の竹林が使用できれば活動は広がる。
対象者	全年齢層
備考	車道は1台分の通行可能。駐車スペースは狭く、手前3kmの駐車場所から徒歩15分で現地へ行く。

(様式2)

高森緑第 号
平成 年 月 日

平成29年度緑の募金公募事業 交付金交付決定通知書

様

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 結城 健輔 印

平成 年 月 日付けで申請のあった平成 年度緑の募金公募事業交付金
については、下記により金 円を交付することに決定したので通知します。

記

- 1 事業名 :
- 2 交付金対象事業：別紙「事業費実施内訳書」のとおり。
- 3 事業実施に当たっての留意事項
 - (1) 申請の内容に虚偽、その他不実の記載があった場合、交付金を他の用途に使用した場合等の不正があったときは、交付の決定を取り消し又は交付金の返還を請求することがあります。
 - (2) この交付決定通知書の別紙「事業費実施内訳書」において、認められた経費については、原則として変更は認められません。諸般の事情により変更せざるを得なくなった時は、事業を実施する前に当会まで連絡のうえ、変更手続きを行ってください。
 - (3) 審査による減額等の結果、当初の事業の趣旨及び目的を遂行することができないときは、事業着手前に交付金の辞退を申し出てください。
 - (4) 当該事業が緑の募金による助成を受けたものであることを事業の参加者ほか一般県民に周知できるような方法で事業を実施してください。参加者募集の案内やちらし等で広報する場合には、緑の募金公募事業であることを表記してください。

(表記例) 平成〇〇年度緑の募金公募事業 この事業は、緑の募金を活用して実施されています。
--

また、新聞、テレビ局ほかマスコミへの通知・広報など、多くの人に情報が伝わるよう努力してください。森林整備、植樹等については、必ず別紙2の「標柱・看板の設置例」により、現地に標柱、看板等を設置してください。（交付の条件とされています。）

(5) 事業の実施日が決定したら、必ず当会まで連絡してください。また、募集のちらしや案内文書を作成したら、必ず当会へ送付してください（FAX、メール可）。事業実施について、当会のホームページに掲載します。事前に連絡がない場合や、緑の募金公募事業で実施することの表示がないものについては、交付事業として認められません。（助成金が交付されません。）

(6) 交付金の支払いは、事業完了後、別紙3「緑の募金公募事業実績報告書」及び別紙4「緑の募金公募事業交付金交付請求書」に基づき支払うこととする。（期限：事業の完了から1カ月以内に提出すること。）

交付金の前払いが必要な場合は、交付決定額の50%を超えない範囲で、別紙5「緑の募金公募事業交付金交付概算請求書」により請求できます。

(7) 事業者は、交付金に係る経理について収支の事実を明確にした帳簿、領収書等の証拠書類を整理し、かつこれらの書類を事業が完了した日の属する会計年度の終了後3年間保管してください。（事業監査を行う場合があります。）

(8) 事業の実施状況及び成果がわかるように、別紙3「緑の募金公募事業実績報告書」には写真等の記録を必ず添付してください。（カラーコピー可、データ送付が望ましい。）

(9) 事業の実施日が緑の募金強化期間内（春 3/1～5/31、秋 9/1～10/31）である場合は、参加者に緑の募金にご協力いただくよう依頼してください。また、当会から春と秋の緑の募金街頭募金活動への参加を依頼しますので、どちらかに参加してください。

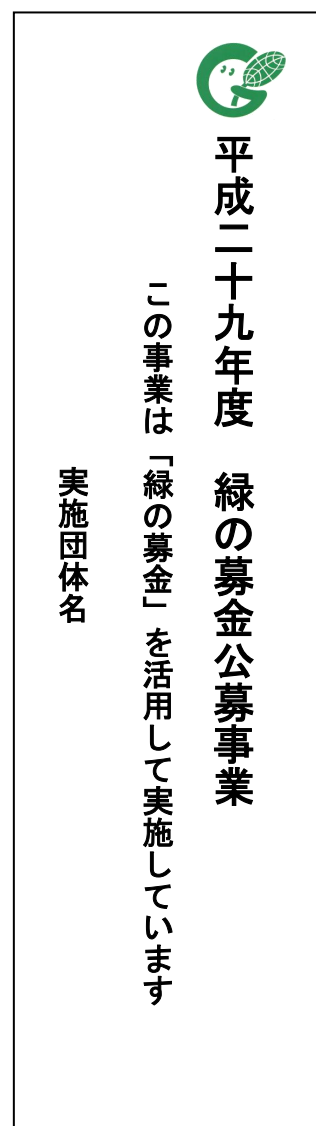
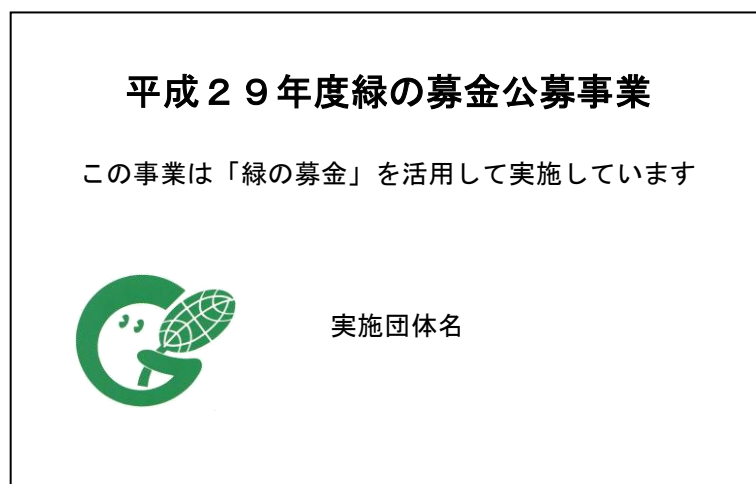
(別紙2)

標柱・看板の設置例

「緑の募金」で実施されていることを表示してください。

○記載例

- ・サイズ・色等は特に指定しませんが、
極力人目に触れる場所に設置してください。



事業費実施内訳書

事業名	
実施主体	
実施主体所在地	
実施予定年月日	
実施場所	
対象者・参加者数	
事業概要	
事業計画・内訳	
交付決定額	

(様式3)

高森緑第 号
平成 年 月 日

様

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 結城健輔 印

平成29年度緑の募金公募事業 審査結果通知書

貴団体から申請のありました下記の事業につきまして、審査の結果、不採択となりましたのでお知らせいたします。

今回は残念な結果となりましたが、今後とも緑の募金にご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。貴団体のますますのご活躍をお祈り申し上げるとともに、次回の応募をお待ちしております。

事業名：

(別紙3)

平成29年度緑の募金公募事業 実績報告書

平成 年 月 日

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 結城 健輔 様

(〒 -)
申請者 住所又は事務所の所在地
団体名
代表者名

印

緑の募金公募事業として下記のとおり事業を実施したので報告します。

記

1 緑の募金公募事業実績

(1) 事業名

(2) 事業目的及び内容

: (別紙3-①) のとおり

(事業計画に対応した事業実績状況(事業地、時期、参加者等)を具体的に記載するほか、パンフレット、写真等の参考資料を添付してください)

(3) 経費支出に関する証拠書類

: 別添のとおり

(事業実行に関わる領収書又は請求書(写)を添付してください)

2 決算報告

(1) 収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差引増減	摘要
緑の募金交付金				
その他助成金				
参加費				
自己資金				
その他				
合計				

(2) 支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差引増減	摘要
合計				

※ 詳細については事業費積算内訳(別紙3-①)のとおりです

(別紙3-①)

事業概要書①

事業名	
実施年月日	(複数日にわたって事業をする場合は、それぞれ明記してください)
実施場所	(実施場所毎に記入してください)
参加者数	(複数日にわたって事業をする場合は、それぞれ人数を明記してください)
事業の目的 及び内容	
事業費 積算内訳 (事業費細目別)	
事業費合計	
自己資金他	
交付金額 (千円未満切捨て)	

※ 事業の特色等を具体的かつ簡潔に記載してください。

事業概要書②

事業について	事業面積 (植樹・整備・間伐)	ヘクタール (概数でかまいませんが、作業種によってそれぞれ面積を記載願います)
	苗木の種類と本数 ※植樹の場合のみ	
	参加者内訳 総数 名	1. 一般参加者 (名) 2. 団体メンバー (名) 3. その他(例:講師・報道・市町村) (名) (実施日が複数ある場合は、それぞれ関わった人数を明記ください)
	事業の実施によって 期待できる効果	
広報及び緑の募金への協力について	募集方法 ※複数ある場合は全て記載ください ※チラシは添付すること	1. 市町村広報 (月号) 2. マスコミ関係 (具体的にお願います。例:新聞・テレビ) () 3. チラシの配布 配布場所と枚数 () 4. 案内文書 5. その他 ()
	当日の実施報道 ※掲載された記事のコピーを添付すること	1. 市町村広報 (月号) 2. ()新聞 (月 日付け) 3. テレビ { 番組名: 月 日放送 (時刻 : ~ :) } 4. その他 ()
	緑の募金への協力の 呼びかけ状況 (具体的に)	
その他特記すること		

※ 別紙3-①、②については、緑の募金の広報等に使用させていただきます

(別紙4)

平成29年度緑の募金公募事業 交付金交付請求書

平成 年 月 日

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 結城 健輔 様

(〒 -)
申請者 住所又は事務所の所在地
団体名
代表者名 印

平成 年 月 日付けをもって認定(交付決定)のあった緑の募金公募事業について、
下記により交付金を請求します。

記

1 事業名

2 交付請求額

交付金交付決定額	円
既交付額	円
今回請求額	円

3 交付希望時期

平成 年 月 日

4 振込先

銀行名:

口座番号:

ふりがな
口座名義人: